

事業報告

【事業計画として】

- 1 当法人は、高齢者福祉に貢献することを目的とし、老人福祉法、介護保険法など根拠法の遵守に努めます。
- 2 多様な福祉ニーズの変化に迅速かつ柔軟に対応できるよう創意工夫し、入所者・利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を住み慣れた地域社会において営むことが出来るように支援します。
- 3 介護老人福祉施設80床と、在宅福祉サービス短期入所生活介護20床を整備し在宅で介護される家族の負担軽減にも貢献できるようにします。
- 4 職員の質の向上を図る教育システムの充実と、職員の定着を目標に働きやすい職場作りを目指す。
- 5 医療と介護の連携が円滑に行くように、宇治徳洲会病院に隣接されている特性をいかしながら連携強化を図り利用者の健康管理をします。
- 6 利用者の生活支援にとどまらず、災害時に地域の方々の避難所として、また宇治市が主催する地域支援事業の会場として、当施設の地域交流ホールを活用頂くなど、地域に根ざした施設運営をします。

【法人本部 区分】

1、施設許認可・指定

平成27年4月1日 事業者指定 介護保険法、老人福祉法、診療所開設許可

平成27年4月 長期入所事業(介護老人福祉施設)開始

平成27年5月 短期入所事業(短期入所生活介護)開始

2、資金借入 特養宇治愛の郷建設資金として

平成27年3月25日 京都中央信用金庫 (2億円)

平成27年4月6日 独立行政法人福祉医療機構 (8億1千万円)

3、理事会・評議員開催状況

①理事会

令和元年5月27日 第1回 出席者 理事 5名(総数 6名) 監事 1名

議案 平成30年度事業報告、平成30年度決算報告及び監事監査報告、各種規程について

令和元年6月14日 第2回 出席者 理事 6名(総数 6名) 監事 1名

議案 理事長の互選及び業務執行理事の選定について

令和2年3月18日 第3回 書面決議 理事 6名(総数 6名) 監事 2名

議案 平成31年度補正予算、令和2年度事業計画、令和2年度予算、評議員会の開催日時・場所・時間について

②評議員会

令和元年6月14日 第1回 出席者 評議員 5名(総数 8名) 理事長

議案 平成30年度事業報告、平成30年度決算報告及び監事監査報告、各種規程、次期役員等について

令和2年3月30日 第2回 書面決議 評議員 8名(総数 8名) 理事長

議案 平成31年度補正予算、令和2年度事業計画、令和2年度予算について

③監事監査

令和元年5月21日 出席者 監事 2名 事務局 2名

議案 平成30年度事業報告・決算報告について

4、理事・監事・評議員

理事	6名	増田 道彦	越野 政子	丸山 立憲	佐原 広泰	安本 義正	田中 紀代三
監事	2名	伊藤 義明	竹林 義雄				
評議員	8名	塩崎 忠一	牧野 伸彦	山田 紘己	木下 克喜	金丸 公一	中川 るみ
		谷口 整	平野 政和				

【特養宇治愛の郷 総括】

当法人の運営理念や基本方針に基づき、高齢者福祉に貢献する事を目的とし、老人福祉法、介護保険法などの遵守に努め、施設運営を行って来ました。また、利用者個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を営むことが出来るように支援しながら、健康で穏やかに過ごせるための環境整備や、ケアの充実に努めて来ました。

介護老人福祉施設の地域での役割を担い、利用者個々への支援体制の強化を目標に、職員の定着と質の向上とシステムの構築や、指導者の育成と働きやすい職場作り目指し、業務改善を行って来ました。昨年同様施設での勉強会開催や、施設外研修会へ参加率アップを目標に取り組んで来ました。

介護職員の離職予防や、定着に繋がるためにユニットリーダーからの要望もあり、ユニット間のローテーションを行い、職場風土の改善や、ユニットの活性化を図って来ました。上半期は計画通りに実行出来ましたが、下半期の1月末ぐらいから「新型コロナウイルス」の拡大の影響で、計画通りに進められなかったため、総括した内容を次年度に繋げて行きたいと思えます。

1、職員入職・退職状況

2019年度の離職率は18.5%で、介護職員だけでは26.3%と高い比率となっています。、昨年までの離職率に比べると減少はしてきていますが、入職者が少なく補充が出来なかったこともあり、介護職員の定着には至りませんでした。そのため、退職者の多かったユニットには応援態勢で業務を回してきました。今後も介護職員募集の広告や、職員からの紹介依頼を継続しながら、年間の離職者の予測も考慮し、採用人数を決定していく必要があります。介護職員の定着出来る環境や体制の整備、リーダーシップが発揮出来る人材の確保と育成が、介護職員の定着にも繋がるため業務改善を試みながら、働きやすい職場作りを目指して行きたいと思えます。

採用人数の差もありますが看護職員の離職率0%に対して、介護職員の離職率が高いので、徳洲会介護部会で行われた「職員満足度調査」の結果を参考にしながら、離職予防に繋がる原因を分析し、他施設との比較した結果をふまえ、業務改善を行って来ました。当施設の離職の理由としては、職員間の人間関係や、ユニットリーダーの力量不足からスタッフの不満の蓄積、認知症の進行に伴いケアに時間を要し、暴力的な利用者への対応困難など、精神的ストレスからも離職へと繋がったと思われまます。

また、結婚退職や育児休暇取得での人員不足もあり、女性職員からは、利用者の高齢化に伴い全介助者が増えているので「体がもたない・しんどい・常勤で夜勤がないところへ変わりたい」などの理由も有りました。介護職員の平均年齢も49.3歳と高く、体力・気力の低下からか体調不良で休む職員も少なくないため、介護職の業務量が増えていることもあり離職に繋がって来ています。今後常勤職員の採用時には、介護経験や、年齢、体調面、介護職員としての資質の有無などを見極めて採用する必要があります。

人員不足に対しては、一旦中断していた募集広告や、職員からの紹介の呼びかけなどをしてきました。入職希望者の面接も重ねて来ましたが、常勤で採用できる人材が少なかったため、直ぐに人員の補充は出来なかったことも介護職員への業務負担が大きくなり、ストレスへと繋がったと思えます。

離職対策としては、ユニットリーダーの異動を行い、不安定なユニットの職場風土の改善や、業務内容、介護職員定数の見直しなどを行いました。介護副主任3人を中心に、ユニットリーダー達がリーダーシップを発揮出来るような環境の提供や、徳洲会介護部会と連携し、リーダーの育成や、個々のスキルに合わせた目標設定をし、リーダー教育の実践と、チェックリストを活用し評価の統一を図りながら指導してきました。介護職員のリーダー教育は全員にまだ導入出来ていないので、個人の到達目標を明確にしなが指導の継続が必要です。

人員の定着を目標に、離職者を出さないためにはスキルアップが出来、やり甲斐のある施設作りが必要なため、人員不足の補充と、学べる職場としての風土の確立が求められます。

10名面接内 採用 9名(うち年度内退職 2名)、辞退 1名、不採用 0名

	2019年									2020年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1日付職員数	81	83	83	83	81	79	79	77	77	77	75	74	
入職者数	3	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	9
退職者数	2	0	1	2	2	1	2	0	0	2	1	2	15
												離職率	18.5%
うち、介護職員													
入職者数	1	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6
退職者数	2	0	1	2	2	1	2	0	0	2	1	2	15
												離職率	26.3%

※2020年4月1日現在職員数 74名 【平均勤続年数 3年1ヶ月】

2、職員研修実施内容 (2019年4月～2020年3月)

施設の教育委員会を中心に年間教育計画を立案し、勉強会・研修会への参加率アップを目標に取り組んできました。
 また、トータルリスク委員会(感染・事故対策・虐待防止・身体拘束廃止)や、給食委員会(栄養管理・食中毒予防対策)・看取り委員会(利用者の終末期のケア・対応など)主催での勉強会も開催し、介護職員のスキルアップに繋げてきました。
 施設での定例の勉強会への参加率は下記の表に表していますが、開催回数が少ない勉強会では参加率が良くないので個別参加率も分析して、多くの職員が参加出来る時間の工夫や、個々の参加への意識付けが必要です。
 勤務の都合で参加出来ない職員に対しては、レポート提出を義務づけてきましたが、守れない職員も少なくなかったので職場風土の改善と、リーダーの意識向上を諮り、指導出来る人材の育成が必要です。

新人教育としては、徳洲会介護部会での取り組みでもある、介護職員のリーダー教育を取り入れ指導をしてきました。経験や、能力に応じての目標設定を行い、ユニットリーダーが中心に指導・評価をしてきました。

1月以降は「新型コロナウイルス」の感染拡大のため、会議や勉強会を中止せざるを得なくなり、徳洲会介護部会としての年間の活動評価も出来ていない状況ですが、定例の勉強会の継続は必要なので2020年度は、自施設で工夫して課題をこなして行く必要があります。

外部研修	
2019年4月	徳洲会グループ 栄養部会 ブロック会議 ・ 関西大阪ブロック会議 虐待予防へ(共感を得ることばセミナー)
2019年5月	徳洲会グループ 西日本ブロック看護管理者会議 学会分類(嚥下調整食)解説セミナー、嚥下勉強会
2019年6月	徳洲会グループ 介護部会 介護リーダー教育プログラムについての説明会 徳洲会グループ 介護部会 口腔ケア研修 介護保険サービス事業者等に係る集団指導 介護支援専門員更新研修(6～9月)
2019年7月	徳洲会グループ 介護部会 介護管理者・責任者会議 徳洲会グループ 介護部会 介護部門全国会議 徳洲会グループ 栄養部会 関西・大阪ブロック会議 徳洲会グループ 介護部会 文章の書き方についての研修 機能訓練指導員と介護職の協働・連携

外部研修	
2019年8月	徳洲会グループ 関西・大阪ブロック会議 ユニットリーダー研修
2019年9月	山城北ブロック施設長会、徳洲会グループ 介護部会 関西ブロック看護介護管理者会議 ユニットリーダー研修実地研修、リスクマネジメント研修、看護管理者研修・交流会 徳洲会グループ 介護部会 認知症ケア研修、徳洲会グループ 栄養部会 新人研修会 介護支援専門員更新研修(9～11月)
2019年10月	徳洲会グループ 介護部門 介護管理者研修、高齢者における感染症予防研修会 徳洲会グループ 感染管理部会 感染管理セミナー、「自宅で最期まで生きる」を支える為の他職種研修 徳洲会グループ 栄養部会 ブロック会議、介護の為の感染対策セミナー 介護老人福祉施設意見交換会、ヘルシーフードセミナー、 徳洲会グループ 介護部門 看護師相互研修(訪問看護)
2019年11月	徳洲会グループ 介護部会 関西ブロック 看護・介護管理者合同会議 徳洲会グループ 栄養部会 関西・大阪ブロック研修会 徳洲会グループ 総務担当者勉強会
2019年12月	認知症に関わる摂食嚥下アプローチ、認知症ケアのコツ研修会 介護施設における看取りケア・看取り介護導入研修、徳洲会グループ 特養久宝寺愛の郷 施設見学 徳洲会グループ 関西・大阪ブロック研修会
2020年1月	徳洲会グループ 介護部門 介護ロボットデモ 徳洲会グループ 栄養部会 関西・大阪ブロック合同研修会
2020年2月	徳洲会グループ 介護部門 接遇マナーについて 介護施設における看取りケア・看取り専門研修
2020年3月	

2019年4月～2020年3月 施設内研修／参加率					
随時	採用時研修	100%		看取り(概論)①	68%
4月	事故発生・再発防止	67%	10月	介護保険サービス	68%
	おむつスキルアップ、排泄セミナー	74%		慢性便秘ケア(概論・薬)	43%
5月	口腔ケア	90%	11月	急変時対応(BLS・AED)	33%
	食中毒①	40%		感染症対策②	79%
6月	感染症対策①	61%	12月	倫理及び法令順守	77%
	排泄ケア(概論)	81%		食中毒②	37%
7月	非常災害発生時の対応に関する研修	71%	12月	接遇	73%
	慢性便秘ケア(概論・薬)	39%		認知症対応②	59%
	急変時の対応(BLS・AED)	34%	1月	記録とケアプラン	84%
8月	介護保険サービス	68%	2月	非常時・災害発生時の対応	71%
	摂食嚥下ケア	20%		身体拘束廃止に向けて／虐待防止	82%
9月	認知症(概論)①	60%	3月	介護職が行って良い医療行為	72%
	スキンケア	77%		看取り事例検討②	68%
				個人情報及び法令順守	69%

【特養宇治愛の郷 長期入所事業(介護老人福祉施設) 区分】

1、介護老人福祉施設(長期利用80床) 事業報告

月平均入所者数は79.8人、入所稼働率は99.8%で目標達成はしましたが、利用稼働率が96.5%で入院での外泊数が多かったこともあり、収益に大きく影響しました。高齢者は入院期間も長期化しやすいため、施設でも利用稼働率を下げないためには退所の早期判断をしていくことが必要です。入退院を繰り返す人が増えてくると、多忙化し、対応する介護職員への負担も大きく、経営的にも厳しくなるため、今後も空室日を減少するための対策が必要です。

年間退所者数は11名で、平均入所期間が2年11ヶ月となっています。入所期間の最短期間で5ヶ月で、最長が4年7ヶ月と幅があり、年齢には比例していません。死亡者は6名で、心不全や・誤嚥性肺炎などを繰り返している人が多く、認知症の進行で食事量の減少した利用者も増え、入院にも繋がっています。入院後に医療的処置が必要になり、施設での生活が困難になった利用者も少なくなく、療養型病院への転院者が5名で、合計11名が退所となりました。死亡者は6名で内4名が施設で看取りをしました。病院で死亡された方も施設での看取りを希望されていましたが、病状悪化で退院出来るまでには至りませんでした。

利用者の要介護度は3.8と変化はないですが、認知症で落ち着きがなく目が話せない利用者の入所が増えているため、個々に対応する時間を要し、職員のストレスも大きく離職の原因ともなっています。また事故に繋がるケースも増えており、人員配置数の見直しも必要です。

年間の入院者数は65名で、多い月では12名が入院となりました。原因としては、心不全の増悪、誤嚥性肺炎、腸閉塞、胆のう炎、尿路感染症による発熱、腎盂腎炎等です。事故では転倒によるレベル3以上が4名で、大腿骨頸部骨折や、腰痛圧迫骨折でした。打撲や擦過傷などの怪我も少なくないため事故報告の分析をし、改善策を立てて対応して来ましたが、高齢で介助を必要とする利用者が大半なので0%にするのは困難です。指示が通らない利用者が増えていることもあり、安全面での強化が必要です。マンパワーの不足や、介護職員の経験不足・資質が介護ケアに大きく影響するため、人材育成が望まれますが、リーダーシップを発揮出来るまでには時間を要するため、職員の定着に繋がるための対策や、働きやすい職場風土の構築のための施設運営が必要です。

①入所状況

定員80名	2019年												2020年			合計	月平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
月末入所者数	80	80	80	79	80	80	80	80	79	79	80	80	80			79.8	
入所者数	2	1	0	0	2	1	1	0	2	1	0	0	3			1.1	
退所者数	0	1	0	1	1	2	0	1	2	0	0	0	3			0.9	
入院者数	2	4	3	3	7	3	5	9	4	1	3	6	50			4.2	
退院者数	2	2	2	5	6	5	3	7	9	2	1	6	50			4.2	
利用延数	2,331	2,409	2,308	2,365	2,397	2,287	2,378	2,292	2,349	2,446	2,299	2,389	28,250			2,354	
利用稼働率(%)	97.1%	97.1%	96.2%	65.4%	96.7%	95.3%	95.9%	95.5%	94.7%	98.6%	99.1%	96.3%				96.5%	

年間退所者数 11名 (特養にて死亡 4名、病院にて死亡 2名、入院後療養型病院へ転院 5名)

平均入所期間 2年11ヶ月(最短:5ヶ月、最長:4年7ヶ月)

②入所者介護度別

(名)	2019年												2020年			合計	月平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
要介護1																	
要介護2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3				2.2	
要介護3	29	29	29	29	29	28	25	25	24	23	23	23				26.3	
要介護4	35	35	34	34	33	32	33	33	36	35	34	37				34.3	
要介護5	13	15	15	15	17	19	20	20	19	20	21	20				17.8	
合計	80	81	80	80	81	81	80	80	81	80	80	83				80.6	
平均要介護度	3.7	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9				3.8	

③入所者年齢・男女別

(名)	2019年										2020年			合計	月平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
69歳以下	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1		1.8
70～74歳	7	6	5	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4		4.4
75～79歳	6	7	8	9	8	8	8	8	8	10	9	9	9		8.3
80～84歳	16	16	15	15	16	16	15	14	14	14	13	13	12		14.6
85～89歳	16	17	17	16	16	16	16	17	17	17	18	16	18		16.7
90～94歳	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	16	18	19		17.6
95～99歳	13	13	13	13	13	13	14	14	13	15	14	14	14		13.5
100歳以上	3	3	3	4	4	4	3	3	4	4	5	6		3.8	
男性	28	28	28	28	28	28	28	28	27	26	26	26		27.4	
女性	52	53	52	52	53	53	52	52	54	54	54	57		53.2	

2、長期利用者 募集・申込、利用状況

①募集・申込状況

2014(平成26)年11月より募集案内開始し、以降施設のホームページで掲載継続中。

2014(平成26)年12月より、入所申込受付開始。

2020年3月末現在 延べ申込数 816名

うち取り下げ延数 282名(死亡、他施設へ入所、経済的理由、入所延期等) 入所延数 143名

入所申込	2019年										2020年			合計	月平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
月末申込延数	690	703	710	725	746	759	774	780	784	791	805	816			
月末有効申込延数	301	310	315	326	339	350	362	366	368	373	387	391		349.0	
申込件数	9	13	7	15	21	13	15	6	4	7	14	11	135	11.3	
取り下げ件数	0	3	2	4	6	1	2	2	0	1	0	4	25	2.1	
入所数	2	1	0	0	2	1	1	0	2	1	0	3	13	1.1	
月末直近待機者	6	5	8	7	7	8	10	10	10	8	8	6		7.8	

3、施設内行事等

レクリエーション委員会や、給食委員会を中心に、年間予定を計画し実行してきました。また、ボランティアによるイベントを開催し利用者に少しでも施設での生活を楽しくして頂けるように工夫してきました。

宇治市社会福祉協議会より招待を受けた「相撲観戦」には希望者を募り15名の利用者を引率し、大変喜んで頂きました。又、毎月レクリエーションや、イベントを計画し、お花見・紅葉狩り・お買い物レクなどで外出出来る時間も作って来ました。昨年ノロのアウトブレイクで開催出来なかった餅つき大会や、地域交流室でのミニ運動会も好評でした。

食の楽しみでは、季節を感じて頂くために給食委員会や、栄養科の協力で、おやつバイキングや、第2弾としての食旅(47都道府県にちなんだ献立起案し提供)と、行事食の提供をしてきました。又おやつ提供回数も増やし個々の食事形態合わせた工夫しながら利用者全員に提供出来るようにしてきました。健康面も考慮し、体調不良者や食欲の低下が見られる利用者には栄養補給が出来るように補助食品などの提供もしながら体調の管理をしてきました。

下半期の1月末ぐらいから、「新型コロナウイルス肺炎」の感染拡大で面会禁止にせざるを得なかったため、計画したレクリエーションや、イベントが中止となり、年間計画の達成が出来ませんでした。季節のお食事や、おやつバイキングなどは予定通りに提供出来たので、「食の楽しみ」を感じて頂き、喜んで食して頂いたので、面会禁止で家族に会えない寂しさや、外へ自由に出れない事などのストレスの軽減に繋がっているのではないかと思います。

①施設内行事(利用者向け)

2019年4月	お花見外出レク(伏見港公園) 4/2・4・8・10 ※4/2・10は、外食レクへ変更(天候の都合にて)
2019年4月5日	相撲観戦(太陽が丘 体育館) ※入所者・付添職員30名分 宇治市社会福祉協議会より招待
2019年5月	スポーツレク 地域交流ホールにて 5/15・5/18
2019年6月5日	外出レク(縣祭り)
2019年6・9月	映画試写会(地域交流ホールにて、フロア単位)
2019年7月1～7日	七夕(笹かざり)
2019年8月17日	納涼祭
2019年10月28日	手品・歌(声香クラブ)
2019年10月31日	ハロウィンレク
2019年11月	紅葉外出レク(宇治市植物公園 散歩) 11/15、20、22、27
2019年12月23日	クリスマス会
2020年1月7日	もちつき大会
2020年2月3日	節分
2020年3月4日	絵本等読み聞かせ(宇治市図書館より)→中止(コロナウィルス感染対策)
2019年6・9・11月 2020年1月	おやつバイキング
2019年6月	おやつ(水無月)提供
2019年9月	敬老の日 お祝い膳
2019年11月	ホットケーキ作り(各ユニット)
2019年12月31日	年越しそば(昼食)
2020年1月1日	おせち料理
2020年2月3日	恵方巻き(行事食)
2020年3月3日	ひな祭り(行事食)
2019年5月～	食旅(47都道府県にちなんだ献立起案し提供) 月1～3回 2クール目
適宜	季節のお弁当
適宜	誕生日会(各ユニット又は2ユニット)
2016年10月～	秋風・風花2丁目 誕生月の利用者 外食(昼食)参加

②ボランティアの受け入れ

2019年8月17日	納涼祭にて(フラダンス、歌、模擬店手伝い)
2019年10月28日	手品・歌(声香クラブ)
2019年12月21日	クリスマス会にて(歌) 職員所属バンド

【特養宇治愛の郷 短期入所事業(短期入所生活介護) 区分】

1、短期入所生活介護(20床) 事業報告

利用稼働率が58.1%で年間目標の80%には達しませんでした。昨年と比べて利用率が50%以下になる月はありましたが、目標達成に向けての対策と工夫が必要です。介護職員の定数と人材不足もあり、20床を満床で稼働して行くためには、課題が大きいのと思われます。施設開設から目標の達成が出来ていなく、収益にも影響を及ぼす現状のため、地域の貢献していくためにも早急に対策を考えて行く必要があります。

新規の利用者は増えて来ていますが、老健や特養などに入所されたリピーターの方も多かったため、今後も、新規利用者を増やすために地域のケアマネとの連携強化をし、目標達成に向けて、病院や他施設への働きかけが必要です。

体制的には6月からショート的生活相談員が増えた事で、人員的にも整って来ました。これからもお互いに連携を取りながら、地域に貢献出来るように、利用希望者のスムーズな受け入れが出来るための介護職員の体制強化が必要です。

①利用状況

定員20名	2019年										2020年			合計	月平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
月末登録者数	226	235	248	259	269	277	286	290	299	304	285	288			
利用者数	46	49	53	55	58	54	57	51	54	54	51	46		52.3	
1日平均利用者数	10.8	10.2	12.5	11.5	12.3	11.8	11.1	10.7	11.1	11.7	13.6	9.2		11.6	
うち新規利用者	9	10	13	12	11	8	9	4	10	7	4	7	104	8.7	
終了者数	0	1	0	1	1	0	0	0	1	2	23	4	33	2.8	
延べ利用者数	325	316	374	358	381	355	345	321	343	364	394	376	4,252	354	
利用稼働率(%)	54.1%	50.9%	62.3%	57.7%	61.5%	59.2%	55.6%	53.5%	55.3%	58.7%	67.9%	60.6%		58.1%	

②利用者介護度別

(名)	2019年									2020年			合計	月平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
要介護1	9	11	10	16	9	10	10	9	12	8	8	7		9.9
要介護2	14	17	19	15	16	16	20	17	17	16	14	13		16.2
要介護3	10	9	11	11	14	12	10	12	10	11	8	7		10.4
要介護4	6	9	7	8	9	8	9	7	8	9	9	9		8.2
要介護5	7	3	6	5	10	8	8	6	7	10	12	10		7.7
合計	46	49	53	55	58	54	57	51	54	54	51	46		52.3
平均要介護度	2.7	2.5	2.6	2.5	2.9	2.8	2.7	2.7	2.6	2.9	3.1	3.0		2.8

③利用者年齢・男女別

(名)	2019年									2020年			合計	月平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
69歳以下	4	5	2	2	2	2	1	1	3	2	1	2		2.3
70～74歳	4	3	5	8	5	8	9	7	3	7	8	5		6.0
75～79歳	12	13	15	10	13	12	10	11	10	7	8	5		10.5
80～84歳	7	4	7	9	7	6	11	10	11	12	10	7		8.4
85～89歳	11	15	14	16	16	15	11	7	11	12	12	14		12.8
90～94歳	6	7	8	8	12	4	13	10	10	10	10	7		8.8
95～99歳	2	1	1	1	1	7	2	2	3	2	2	5		2.4
100歳以上		1	1	1	2			3	3	2		1		1.2
男性	22	18	21	19	23	22	23	21	21	22	20	15		20.6
女性	24	31	32	36	35	32	34	30	33	32	31	31		31.8

【特養宇治愛の郷 その他の活動 区分】

1、地域交流ホールの活用

①介護予防事業(宇治市より委託)による実施スペースの提供

2019年4月4日～2019年9月19日 はつらつトレーニング教室(毎木曜日 午前中)

2019年10月3日～2020年3月26日 あたまイキイキ教室(毎木曜日 午前中) →2020/3月～中止(コロナウィルス感染対策)

②地域関係者による実施スペースの提供

利用なし

2、実習生等の受け入れ

2019年5月13～31日	15日間	京都府立城陽支援学校 高等部ビジネス総合科3年生	1名
2020年1月27～31日	5日間	京都府立城陽支援学校 高等部ビジネス総合科3年生	1名
2019年6月27・28日	2日間	宇治市立北宇治中学校 第三学年「福祉体験学習」	6名

3、その他

毎月2回	利用者対象 理美容(第2・第4金曜日 午後)
2019年9月16日	宇治徳洲会病院 健康祭×OneLinkフェスタ 担当:介護相談ブース
2019年10月	利用者満足度調査(ロング入所者・家人へアンケート調査)
2019年10月	職員満足度・職場の安全文化調査(グループ主催)
2019年10月16日	避難訓練
2020年2月17日	避難訓練

4、家族宿泊室の活用

利用なし

以上